

現場鑄造技術の改善 第3回

公益社団法人 日本鑄造工学会関東支部 支部長 今西幸平

IoT,IT,AI といった技術革新の波が現場にも押し寄せてきています。そういう中で現場での改善は、現場管理のレベルアップ、底上げに大きく寄与しています。改善を通した人材育成にもつながっていくものと確信しています。

本年度も現場鑄造技術研究会で討議された現場改善事例を中心に 3 件の発表を企画いたしました。皆様のこれからのものづくりのヒントにつながることを願い、是非、多くの方のご参加をお待ち申し上げます。

日時	平成 30 年 8 月 31 日(金曜日) 15:00～16:05	
講演内容	15:00～15:05 挨拶 (公社)日本鑄造工学会関東支部 支部長 今西 幸平 15:05～15:25 「砂混練設備排出ゲート主軸折れ故障再発ゼロへの取り組み」 (株)アイメタルテクノロジー 北上工場 柏館 政史様 15:25～15:45 「キュポラ溶解における黒鉛球状化処理作業の改善」 伊藤鉄工(株) チャン クオック トアン様 15:45～16:05 「ギアキャリア鑄造中子工程の効率化」 (株)日産自動車 古館 健人様	
会場	千葉工業大学 津田沼キャンパス 5 号館 6 階 会議室 http://www.it-chiba.ac.jp/institute/access/tsudanuma/ 〒275-0016 千葉県習志野市 津田沼 2-17-1 JR 総武線 津田沼駅 南口 より徒歩 1 分	 The map illustrates the location of Tsudanuma Campus. It is situated near the intersection of the JR Total武蔵線 (JR Total Musashi Line) and the Keisei Line (京成線). The campus is located between the Tsudanuma Station (津田沼駅) and the Keisei Tsudanuma Station (京成津田沼駅). The map also shows the Keisei Main Line (京成本線), National Route 14 (国道14号線), and the Keisei Road (京成道路). Other landmarks include the Hanawa I.C. (花輪 I.C.), Tsudanuma West Elementary School (袖ヶ浦西小学校), and the Keisei I.C. (京成 I.C.).
定員	70 名 (定員に達し次第締め切ります)	
参加費	会員 2,000 円, 学生 無料, 非会員 4,000 円 (当日会場で申し受けます)	
申込先	事前申し込みは関東支部 HP の下記問い合わせフォームよりお願いいたします。 ※連絡欄に「第 98 回支部講演会参加」とご記入ください。 http://www.j-imono.com/profile/contact.htm	
申込締切	平成 30 年 8 月 20 日(金) 定員に余裕がある場合は当日会場で参加申し込みを受付いたします。	
問い合わせ先	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-33-8 サウスゲート新宿 2F 三菱商事建材(株) シリカ・クレー本部内 松本 義典 TEL:03-5360-1620 FAX:03-5360-1035 E-mail: y.matsumoto@mckenzai.co.jp	

